

企業年金ネットワークのご案内

1. 企業年金ネットワークとは
2. 企業年金ネットワークの概要
3. インターネット回線利用時の注意事項
4. 企業年金側で準備すること

1. 企業年金ネットワークとは

「企業年金との移受換や情報提供手続をネットで実施」

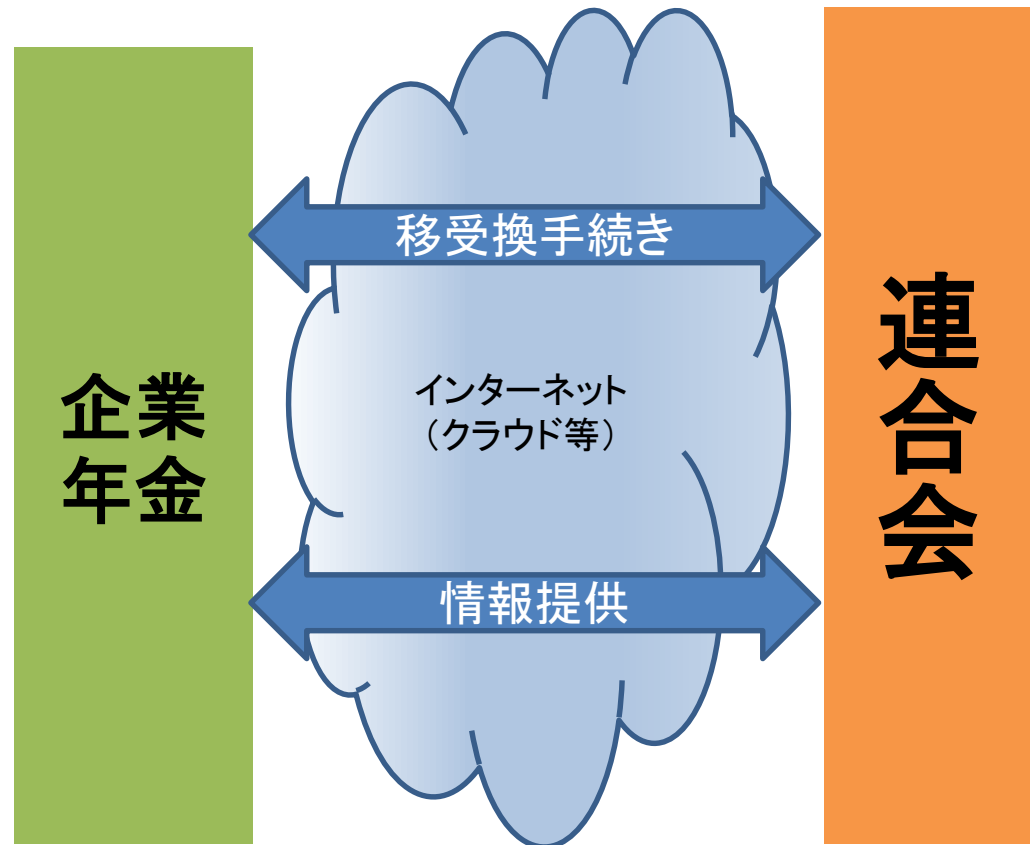
- ・企業年金との移受換や情報提供に係る手続きの省力化・迅速化など会員サービス充実のため、クラウド等のインターネットを介してやり取りができる仕組み

◆構築に向けた方針

1. システム構築費および運用費の低減
2. 利用量に影響を受けない安定運用
3. 災害やシステム障害時での継続稼働
4. リスクに対応したセキュリティ確保

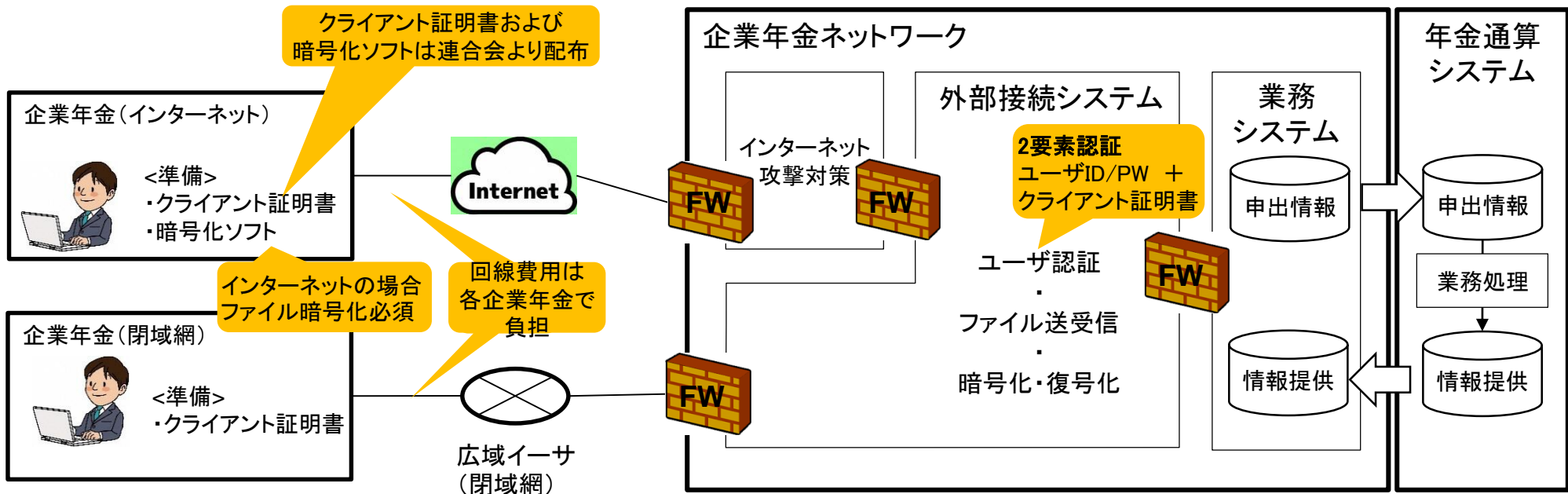
◆構築手段

- ・クラウドサービスを優先して構築
 - ・統一基準*¹以上のセキュリティ設計
- *¹政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準



2. 企業年金ネットワークの概要①

- ・ 企業年金ネットワーク(以下、NW)は、企業年金連合会(連合会)において、「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準」に準拠した多層防御のセキュリティ対策を講じたシステムとして構築。
- ・ NWへの接続回線は、各企業年金の都合に応じて「インターネット」又は「閉域網」を選択可能とする。
→ インターネット又は閉域網へのアクセス回線は各企業年金においてご負担いただく。
- ・ 「私的年金分野における個人情報の技術的安全管理措置」(平成29年厚生労働省告示第211号)に準拠するため、個人情報ファイルをインターネットに接続された環境で取り扱う場合は、事前に当該ファイルを暗号化する運用とする。
→ 暗号化ツールは「電子政府推奨暗号リスト」に記載されたアルゴリズムを使用するものとして、連合会より配付。
- ・ NWへの不正なアクセスを防止するため、企業年金からNWへのアクセスに際しては「ユーザID/パスワード」と「クライアント証明書」の2要素を用いた厳格な利用者認証を実施。
→ クライアント証明書は、連合会より各企業年金に配付。企業年金はNWにアクセスする端末に証明書をインストール。



2. 企業年金ネットワークの概要②

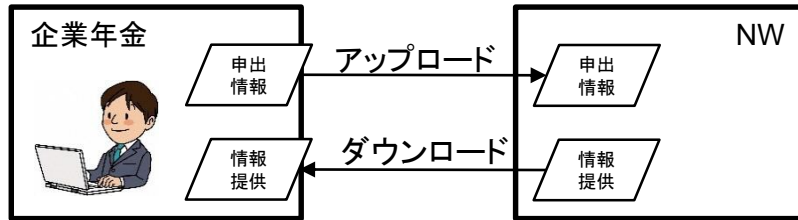
- 企業年金においては、NWとファイル送信および受信する際の具体的な方法としては、以下に示す「ブラウザ操作」又は「コマンド実行」のいずれかの方法を選択していただく予定。

ブラウザ操作による送信・受信

クライアント証明書をインストールした端末のブラウザを用いて、連合会の指定したURLにアクセス。

ユーザID/PWによりサービスにログインした上で画面操作。

- ・ 申出情報等のファイルを送信する際は、アップロードを選択。
- ・ 情報提供等のファイルを受信する際は、ダウンロードを選択。



ファイルアップロード

ファイルをアップロードします。
アップロード先を指定した後、ファイルを選択して、アップロードするファイルを選択してください。
Shiftキーまたは、Ctrlキーを押下することで、複数のファイルを選択することができます。
サーバには、登録方法の設定に従ってファイルが格納されます。
その他の項目を指定した後、アップロードボタンを押下すると、ファイルのアップロードを開始します。

アップロード先 参照

ファイル選択 参照

登録方法 新規作成 上書き保存

ダウンロード回数 保存期限まで有効 指定する 回

保存期限 日

コメント

ファイル名	サイズ	進捗	状態
-------	-----	----	----

アップロード キャンセル

コマンド実行による送信・受信

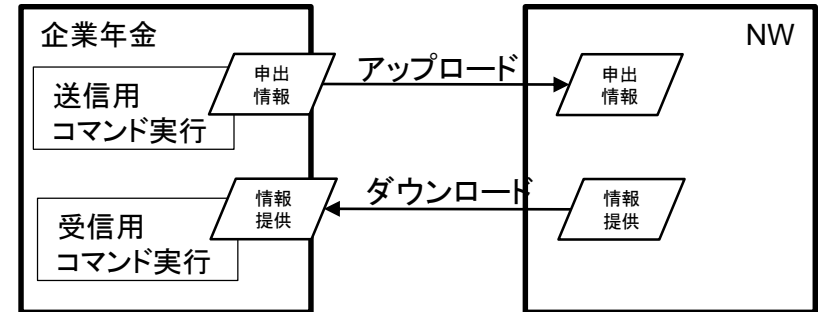
クライアント証明書をインストールしたサーバ上で、自動又は手動によりコマンドを実行。

◆送信用コマンド

```
java -jar hccommand.jar -cmd upload -config ~
```

◆受信用コマンド

```
java -jar hccommand.jar -cmd download -config ~
```

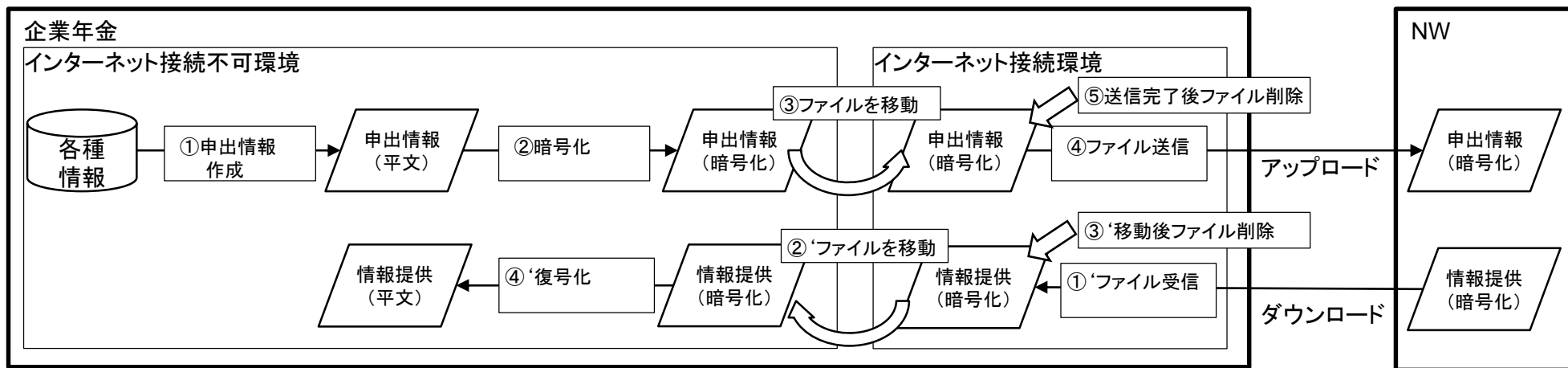


- ・ コマンドは実行形式のJavaアーカイブ(jar)ファイル。連合会より配付を予定。
- ・ 配付するコマンド実行には「Java SE Development Kit(JDK)」を導入した環境を用意していただく必要がある。
なお、「HP-UX」および「AIX」には未対応。

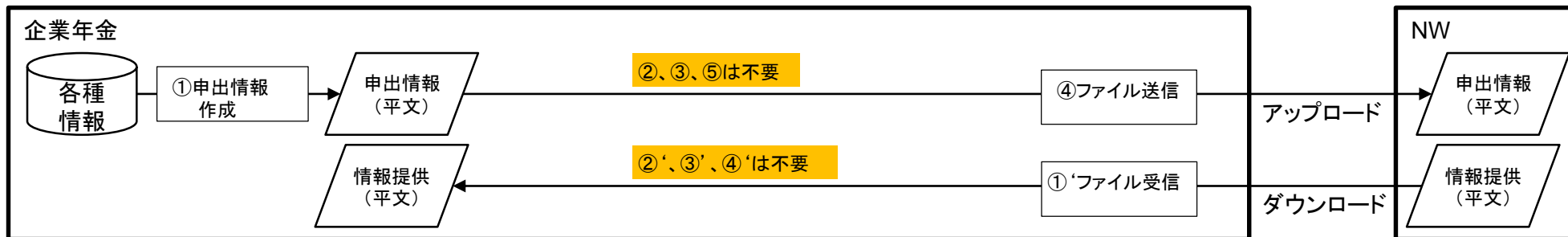
3. インターネット回線利用時の注意事項

- ・ NWへ接続する際にインターネットを利用する場合、連合会が提供する暗号化ツールで、「申出情報ファイルの暗号化」および「情報提供ファイル等の復号化」を行う必要がある。
 - 平文の個人情報ファイルをインターネット接続環境に保存しないよう、以下いずれかの方法による対応が必要。
 - ・ インターネット接続不可環境のPC等で個人情報ファイルを暗号化。当該ファイルは電磁的記録媒体等を用いてインターネット接続環境のPC等へ移動。(送信時:②～⑤ の操作 受信時:①'～④' の操作)
 - ・ スイッチ制御等によりインターネット接続不可環境とインターネット接続環境が相互通信できないように適切に設定した上で、インターネット接続不可環境のPC等でファイルを暗号化。その後、スイッチ制御等によりPC等の接続先をインターネット接続環境に切り替える。

インターネット接続の場合



《参考》 閉域網接続の場合



4. 企業年金側で準備すること①

◆ 申込時までに決めること

(1) 回線接続方式の決定

- ・ 「インターネット回線」または「連合会が指定する閉域網(選定中)」のどちらかを選択して決定いただく。

(2) 操作方法の決定

- ・ 送受信の操作方法として「ブラウザ操作」または「コマンド実行」のどちらかを選択して決定いただく。
- ・ 必要ならば、パソコンやサーバーの手配など、送受信や暗号化に向けた環境整備を行っていただく。

申込時		事前確認テスト時		
回線接続方式	送受信の操作方法	暗号化用 PC等の準備	ファイル送受信用 PC等の準備	「Java SE Development Kit」 の準備
インターネット 接続	ブラウザ	○ ※1,※2	○※1	-
	コマンド		○※2	○※2
閉域網 接続	ブラウザ	-	○※1	-
	コマンド		○※2	○※2

※1、※2 次項の推奨環境をご覧ください。

4. 企業年金側で準備すること②

◆事前確認テストまでに準備すること

(1)クライアント証明書の設定

- ・ 連合会が配布するクライアント証明書を使用する業務PCまたはサーバに設定していただく。
 なお、稼働後はクライアント証明書の更新作業が定期的が発生。(クライアント証明書の有効期間は3～5年で検討中)

(2)暗号化ソフトの設定(インターネット回線を使用する場合)

- ・ 連合会が配布する暗号化ソフトを使用する業務PCまたはサーバに設定していただく。


(3)コマンド起動の準備(コマンド起動を使用する場合)

- ・ 連合会が配布する実行形式のJavaファイルをコマンド起動できるように業務PCまたはサーバに設定していただく。

◆推奨環境

操作方法	OS (ファイル送信環境・暗号化ソフト共通)	Java環境	Webブラウザ
※1 ブラウザ操作 による送信	Windows Server 2012, 2016, 2019 Windows 10 Pro, Enterprise Windows 8.1 Pro, Enterprise Red Hat Enterprise Linux 5 Red Hat Enterprise Linux Server 6 Red Hat Enterprise Linux Workstation 6	—	Internet Explorer 11 <u>注)2022年6月16日でサポート終了</u> Google Chrome Firefox Microsoft Edge(IEモードは未対応)
※2 コマンド実行 による送信	Red Hat Enterprise Linux Server 7 Red Hat Enterprise Linux Workstation 7 Red Hat Enterprise Linux Workstation 8 Red Hat Enterprise Linux Server 8 <u>注)インターネット接続 かつ Server系OS を利用する場合は別途相談</u>	Java SE Development Kit 7(JDK 7) Java SE Development Kit 8(JDK 8) Java SE Development Kit 11(JDK 11) <u>注)長期サポート付きの 「Oracle JDK(有償版)」を推奨</u>	—

ご不明な点やご質問等がございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。



〒105-0011
東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館10階

企業年金連合会 年金サービスセンター
企画調整課 個人番号管理室 記録提供係
電話：03-5401-8737
E-mail:teikyou@pfa.or.jp

年金記録課 年金記録係
電話：03-5401-8732
E-mail:kiroku@pfa.or.jp

ホームページ <https://www.pfa.or.jp/>

